

映画 × 文化芸術
産業振興
教育・人材育成
まちづくり
都市計画

社会創造家 宣言 GLOCAL FILM PROJECT

新しい時代の物語をデザイン

「グローカル・フィルム・プロジェクト」とは
映画的手法による、社会のグランドデザイン」の創造

「映画を、みんなのものへ」



中小企業
観光施策
シティ・セールス × 映画
地域活性化
地場産業



劇場用 映画作品「人生ごっこ!？」



第13回ミンスク国際映画祭
コンペティション 部門
映画記者審査員特別賞 受賞



第10回 上海国際映画祭 正式招待作品
第1回 パリ kinotayo映画祭 正式招待作品
2008年2月 劇場公開作品

出演 根本博成 石橋けい 斎藤洋介
前田耕陽 岡村洋一 峰岸 徹 他

監督 林 弘樹

脚本 栗山宗大

企画・製作 東大和映画製作委員会 FireWorks

(80min カラー 日本語 HD)



地域参加の映画づくり「人生ごっこ!？」



東大和映画まつり Action!



住民とプロが一丸となる映画製作プロジェクト

小林 知 久
(企画プロデューサー)

イベントプロデューサー
地方議員

映画で「まち」を元気にしたい

私は青年会議所という団体に属しているのですが、今年は20周年でした。その記念事業として東大和で大きなイベントをやりたいと考えていたら林監督の話を 小耳に挟んだんですね。それでHPを見て、FireWorks の追いかけている映画づくりの理想に自分の思っていた街づくりの理想と通じるものを感じました。それで飲み屋でいきなり声掛けて...(笑)。

初めて会ったときの『映画はもっと人に身近でいいんだよ』というような監督の言葉に 勇気付けられましたね。監督は覚えてないかもしれないけど(笑)」

HISTORY

「映画的手法」による社会のグランドデザインへと歩む FireWorksの足跡

映 画 作 品

活動史 / 世の中のこと

2002

脚本家・栗山、寝ている時に「らくだ」が商店街を歩いている夢を見る
夢は「映画」のエンドロールに変化、日本中の「まち」の名がスクリーンに映る

映画監督・林弘樹「**ニッポン中を映画で元気にしよう！**」と無謀な宣言

らくだ銀座プロジェクトの企画書作成。全国何千箇所の自治体・企業へ飛び込む
当時は「**映画でまちを元気に！**」が理解される世の中ではなかった...

【世の中】全国の自治体・地域でFC(ロケ支援)活動が認知されはじめる



★第17回 東京国際映画祭
正式出品作品
★第12回 カイロ国際映画祭
正式招待ノミネート作品

2003

東京都三鷹市・福島県南12市町村 製作協力
市民参加映画として約5万人がプロジェクトに参加
地域を巻き込む様々な映画イベントが開催された

映画製作会社FireWorks設立 代表に林が就任



映画「らくだ銀座」

東京都庁「史上最大の商店街まつり」にて、製作発表・試写会
全国ちいきロードショー・劇場公開をスタート

伝統のまち・川崎大師の若手有志、「らくだ銀座」に共鳴
「願いごとが叶うまち」をキャッチフレーズに
まちのオリジナル映画製作を決意！



2004



映画「恋まじ物語」

映画に関連し、川崎大師には「かわさき楽大師」という
新しいお祭りが誕生。年間数万人の来場者を誇る
更に「映画」によるまちづくりを推進するNPOが設立

【世の中】「**映画によるまちづくり**」が、日本で市民権を獲得しはじめる
FC(フィルムコミッション)や市民運営映画館の事例が大勢を占めていた



2005

映画「恋まじ物語」

ロケハンバスツアー、映画塾、市民応援メッセージ撮影、公開オーディションなど、
映画製作のプロセスがイベント・事業化されることになった
3000名を超える市民ボランティアが、映画を通じて「地域の絆」を育むことに

FireWorksの映画製作の試みと合併映画を企画した愛媛県西条市が、
日経地域情報化大賞2005 日経MJ賞を受賞

約2年半の「らくだ銀座プロジェクト」の軌跡を辿る、ドキュメンタリー映画

映画「笑えれば」

映画人・ロケ地プロデューサー・自治体職員・市民ボランティアなどの葛藤と希望を描く



2006

東京都 東大和市民とFireWorksによる映画製作プロジェクトが始動する

映画「人生ごっこ!」

【世の中】文部科学省・経済産業省が**映像コンテンツを活用した地域振興**を唱え始める
「世の中、捨てたもんじゃないぞ」と、FireWorksは内心つぶやいた

「人生ごっこ!」劇場公開 海外映画祭での受賞



2008

FireWorks 自治体・企業のブランディング・プロモーション支援を本格化
映画以外の事業領域へも展開

2009

「グローバル・フィルム・プロジェクト」社会創造家宣言
映画的手法による、社会のグランドデザインを展開

映画上映会 & トークショー

観る 楽しむ 感動する

東京都文京区 シビックシネマサロン「文の京・まるごと映画館」

 映画「人生ごっこ!」上映会 監督・脚本家トークショー



【主催者の声】
原口 修
アカデミー文京

上映開催への想いー

市民参加型映画製作で人生模様を新しい視点から切りとり描いた映画の上映、併せて監督、脚本家の「映画制作を通じたまちづくり」への熱い思いをトークショーで感じてもらう新企画とした。

開催後の感想ー

今までの上映会とは一味違う会場の一体感があつた。市民発の映画ということで、集客が増えた。観客のトークショーへの姿勢も積極的だったようだ。今後、こういった流れが広まっていくと企画の幅が広がるように思う。



映画を見終って、優しい気持ちになりました。自分より大切な人がいるっていいですね。一緒に行った人が、同僚でなく、彼女だったらどんなによかったか・・・ 30代 男性



映画というと、観るだけのものと思っていましたが、映画の印象が変わりました。私のまちでもつくれたら面白いなと思います。 40代 女性

DATE: シビック・シネマサロン

「生涯学習都市・文京区」の実現を目指す、財団法人文京アカデミーが毎月1回、文京シビックセンターで行っている映画の上映企画

講演会 & ドキュメンタリ上映

知る 学ぶ 発見する



経済産業省 関東経済産業局 地域産業振興講座 / 講師: 映画監督 林 弘樹

 「世界一元気な”映画屋”が我がまちを活性化する！」



【主催者の声】
渡辺 豊、勝本 光久
関東経済産業局

講演会開催への想いー

「地域を元気にする」FireWorksの取り組みに感銘し、このつながりをいつか役に立てたいと考えておりましたが、地域振興講座の企画案を検討するにあたって、林監督の取り組みこそ地方自治体等の地域振興担当職員に知って欲しいと思い、強く要望し、実現した次第です。(勝本)

開催後の感想ー

これまで映画やドラマのロケを受け入れる自治体の活動が全国で注目されておりましたが、映画の企画から上映までを地域と一緒にやってやるらくだ銀座の成功秘話などを伺い、受講生一同感動しました。まさに、究極の地域振興の装置とも言える「映画」の素晴らしさを実感したのです。(渡辺)



地域活性化や「人と人を結びつける」という社会的事業は、収益ベースに乗せつつ、映像制作を通して可能であるという事を知らされ、可能性を感じました。 K市職員



映画製作は作品だけでなく、関わった人達のドキュメントも残せる為、結集したエネルギーを持続させ次の一歩へ踏み出す力を残していける効果的なツールであると感じました。 T市職員

DATE: 関東経済局 電気通信大学地域産業振興講座

地域活性化事例をテーマに、課題解決力・企画力など地域産業振興スキルの向上を図り、自治体等の若手地域振興プロデューサーの育成・ネットワークの構築を目指す。

映画 ワークショップ

文化芸術体験・組織活性化・市民講座

自治体職員・民間・NPOネットワーク団体「Non-Purpose 首都圏のWA」



CINEMA・NONPA実践体験！一日映画づくりワークショップ



“参加型映画づくり”の体験ワークショップ！



【講義】
‘地域を巻き込む映画’の舞台裏
映画づくりの基礎講座

【グループワーク】
対話を通じて脚本創作
撮影基本講座
まちでロケを敢行！
各グループの作品上映会

【ワークショップ記録を映像化】
講義風景の記録
グループ作品を「映画」に編集
記念DVDとして配布



全員が役割分担して動いて、出演して。映画への一人ひとりの想い、チカラ、わくわくする感じ、みんなの想いをひとつに、とても盛り上がった一日でした！！
都庁職員



出会ったばかりなのに、皆さんの様々な一面が見られて、映画づくりってすごいなあと思いました。初対面の方々とすぐ打ち解けられるのも映画づくりの魅力のひとつですね。
F市職員

DATE: Non-Purpose 首都圏のWA

公務員、民間、NPO、学生など様々な立場の人が集まる勉強会。ゲストを招いての講演とグループワーク、交流会を通じて学び・交流を深めている。

総合学習

ものづくり・職業体験・心の教育



高校生映画制作プロジェクト 沖縄県石垣島 中心市街地活性化事業

目的 高校生の映画制作体験・観光PR（観光客への作品定期上映）



まちづくり会社「タウンマネジメント石垣」が「高校生の視点で島の本当の魅力を掘り起こし、伝える映画をつくりたい」と企画。「南の島の高校生たちに出逢いたい！力になりましょう！」と、FireWorksは全面的にお手伝いをさせて頂きました。地元CATV局の熱血スタッフもプロジェクトに参加。たくさん「島人（しまんちゅ）」たちの協力もあって、映画が完成しました。



職業講話「働くということ ～仕事について」 岐阜県立 恵那高等学校

目的 高校生の職業体験・感動的授業大作戦

「自分が今まで大切にしてきたことは何ですか」という問いに悩んでしまった。でも、その中に本当にやりたいことがあるのだと思う。今はまだ、はっきりと見えていないけれど、いつか胸を張って言えるようになりたい。
1年 男子生徒

「非合理性に生きてみる」という言葉が印象に残りました。今までは、挑戦する前に諦めることが多かったけど、結果はやってみないと分からないと思うので、今やりたいことに挑戦してみようと思いました。「才能は人が決めるもの」という言葉に勇気づけられました。

2年 女子生徒



グロス・ナショナル・ハピネス

GNH 国民総幸福量

ブータンという国は「経済発展」ではなく、国民みんなの「幸福」を大切にしています。
「お金や物質的な成長を追い求めることは、本当に幸福のために役立つのか？」
ブータンのGNHの考え方は、GNP(国民総生産)を追い求める先進諸国に
「本当の目的」の問い直しを投げかけています

V I S I O N ?

グローカル・フィルム・プロジェクト

GFP 国民総映画人

まずは日本が、一人ひとり、自分と他者の「物語」を大切に生きる社会となる。
「物語」を愛する人を、FireWorksでは「映画人」と表現します。
映画的手法で社会のグランドデザインを創造する先に、国民総映画人の時代よ、来い！

企画者の皆様へ：映画を活用した、「場づくり・人づくり・ものづくり」の企画・実施に向けー

上映会 & トークショー

文化芸術・教育・まちづくり

企画意図に適した映画本編の上映 + 映画監督らによるトークショー	TIME
	約 2時間
	費用(円)
	100,000 ~



上映ラインナップ

劇場用 映画本編(作品概要は⇒P2)
「人生ごっこ!?」「恋まち物語」 「笑えれば」「おおそ月のかし」
ショートドキュタリー 作品群
様々な地域で収録された、 市民参加映画の舞台裏のドラマ

講演会 & ドキュメンタリー

地域活性化・産業振興・人材育成

企画者様の「想い」に120%叶える 演題 + 映像上映で参加者の「共感」を促進	TIME
	30分 ~3時間
	費用(円)
	100,000 ~



演題スタイル 実例(一部)

「景気回復は元気回復から」 「映画づくりとまちづくり」 「人を巻き込む」 「市民・企業・行政の パートナーシップによるまちづくり」 「映画監督・林弘樹と語ろう！」 「社会を良くする会社とは？」 「住民ディレクターになろう！地域情報化とは」
--

観る 学ぶ 楽しむ 創る つながる

映像ワークショップ

文化芸術体験・組織活性化・市民講座

映画・映像・メディアには 社会を創造する力があります

組織・団体のニーズ・課題の探求から企画設計

GFPに賛同する講師陣から候補者を選定

FireWorksがプログラム全体をマネジメント



これまでの 開催実例

親子映画塾／キッズ監督養成講座 若手行政職員 人材研修 高校生 観光映画制作 児童館放送局づくり 市民参加映画塾(監督・脚本・俳優) 地域番組 CM制作講座 「まちの達人」取材活動
--

※「企画・運営・費用」企画者様と熱く喧々諤々

総合学習プログラム

職業体験・社会教育・文化芸術体験

未来を創造する「主役」たちを、GFPは全力で応援します

映画・メディアを活用した、授業の企画設計

周年事業・記念行事を「映画化」支援

文化・教育・芸術界の人材による「世の中授業」



プログラム 実例

職業講和 職業講座 映画製作授業 大学特別講座 高校生企画 中学校講座	「働くということ」 「映画監督になるには」 「みんなで映画づくり」 「物語をつくる」 「卒業アルバムを映画で」 「映画で社会を学ぶ」
--	---

※「企画・運営・費用」企画者様と熱く喧々諤々

まちのみんなの「笑顔」のために



林弘樹 HAYASHI Hiroki 映画監督

1974年 埼玉県さいたま市出身（日本映画監督協会会員）
映画制作会社 FireWorks 代表
TVや商業映画の助監督として黒沢清監督、和田誠監督、
北野武監督らのもと、現場で働く。
映画『らくだ銀座』にて商業映画監督デビュー。
全国各地での地域密着型映画製作で、
日経地域情報化大賞2005の「日経MJ賞」を受賞。



栗山宗大 KURIYAMA Munehiro 脚本家

1978年 建国記念の日に生まれる。東京都北区出身
映画制作会社 FireWorks 取締役
ある夜、らくだが商店街を元気にする「映画」の夢を見る。
その夢をきっかけに「日本中のまちを映画で元気にしよう！」
と決心。全国津々浦々、「映画・映像」を通じて「まちの笑顔」の
創造に貢献していくことがライフワーク。
映画、TV、雑誌など幅広く執筆中。



いつか、花火大会のように、映画を星空一面に映したい。
そして、「まち」の人たちと共に空を見上げ
「最高の笑顔」と「明日への元気」を分かち合いたい。

どうぞお気軽に、お問い合わせください。
心を込めて、対応させていただきます。

企画部 武藤 直樹

映画製作会社 FireWorks ファイアーワークス

東京都北区十条仲原2-2-3 メゾンド永井202
TEL & FAX 03-3900-4836
info@fireworks-film.com
<http://www.fireworks-film.com/>